

既刊報文 (昭和58年度)

発行年月	書誌名・題名・頁	著者	発行所(発行地)
Feb. 1984	Infection and Immunity, vol41, No2 Restriction Endonuclease Cleavage Analysis of Herpes Simplex Virus Isolates Obtained from three Pairs of Siblings. P. 771 ~ 774	※1 HIROSHI SAKAOKA ※1 TSUGUMITSU AOMORI ※1 ISAMU OZAKI SHIGERU ISHIDA ※2 KEI FUJINAGA	American Society for Microbiology. (U.S.A)
58. 6	陸水・各種食品及び土壌の放射能測定調査報告(25) P. 1 ~ 37	宮田 年彦・谷口 早苗 稲村 正博・畦崎 俊敬 山根 一祐	鳥取県衛生研究所 (鳥取市)
58. 7	第26回鳥取県公衆衛生学会プログラム及び発表集 ・3次元表示を用いたインフルエンザ流行の解析 P. 6 ~ 8 ・鳥取市内の河川における細菌汚染 P. 32 ~ 34 ・RPHA法によるロタウイルスの検出 P. 74 ~ 76 ・魚介類中の有機塩素系農薬残留量調査結果について(その2) P. 53 ~ 55 ・春季における高濃度OXについて P. 35 ~ 37	井上 睦子・山根 一祐 畦崎 俊敬・石田 茂 佐々木陽子・田中 球英 寺谷 巖 佐々木陽子・石田 茂 井上 睦子・田中 球英 安田 満夫・寺谷 巖 深澤 義明 石田 茂・佐々木陽子 井上 睦子・田中 球英 寺谷 巖・深澤 義明 ※5 岡本 博文・※3 安東 吾郎 ※6 小田 信夫・※7 森田 充章 ※4 飯塚 幹夫・※8 笠木 慶治 ※9 岡空謙之輔	鳥取県公衆衛生協会 (鳥取県)
58. 9	第29回中国地区公衆衛生学会発表集 ・魚介類中の有機塩素系農薬残留量調査結果について(その2) P. 70 ~ 72 ・春季における高濃度Oxについて P. 82 ~ 84	浅井 篤・谷口富久子 林田 博通・田中 長義 畦崎 俊敬・山根 一祐 稲村 正博・宮田 年彦 浅井 篤・谷口富久子 林田 博通・田中 長義 畦崎 俊敬・山根 一祐 稲村 正博・宮田 年彦	中国地区公衆衛生学 会(山口県)

発行年月	書誌名・題名・頁	著者	発行所(発行地)
58.10	全国公害研協議会中国四国支部第10回水質部会研究発表会講演集 ・湖沼水質の主成分分析による汚濁機構の解析についてP.1～3	安田 満夫	香川県
58.11	鳥取医学雑誌 ・鳥取県におけるエコー30型ウイルス感染症 P.202～204	※ ³ 大谷 恭一・※ ³ 安東 吾郎 ※ ³ 赤松由美子・石田 茂 佐々木陽子・寺谷 巖	鳥取県医師会 (鳥取市)
58.12	第25回環境放射能調査研究成果論文抄録集 P.246～248	宮田 年彦・谷口 早苗 稲村 正博・畦崎 俊敬 山根 一祐	放射線医学総合研究所(千葉市)
58.12	第10回環境保全公害防止研究発表会講演集 ・鳥取県内湖沼底質の特徴について —湖山池底質の栄養塩とその溶出— P.44	寛 一郎	環境庁(東京都)
1983.12	山陰感染症雑誌5号 ・1982年鳥取県東部におけるエコー30型ウイルス感染症P.6～11 ・小学生と成人女子麻疹HI抗体価 P.28～32 ・定点観測で分離されたアデノウイルスについてP.37～40 ・山陰地区ウイルス分離状況 P.76～83	※ ³ 大谷 恭一・※ ³ 安東 吾郎 ※ ³ 赤松由美子・石田 茂 佐々木陽子・寺谷 巖 井上 睦子 石田 茂・寺谷 巖	山陰地区感染症懇話会(米子市)
1983.12	ウイルス第33巻2号 ・腸重積症患児からの分離ウイルスP.144	石田 茂・寺谷 巖	日本ウイルス学会 (東京都)
58.12	衛研だよりNo.96 ・環境庁告示第140号で告示された全窒素分析法についてP.1～9	山内 佳見	鳥取県衛生研究所 (鳥取市)
59.3	衛研だよりNo.97 ・降下物、空気、牛乳および日常食中の ⁹⁰ Srおよび ¹³⁷ CsについてP.1～6	宮田 年彦	鳥取県衛生研究所 (鳥取市)

※1 北海道大学歯学部
※4 鳥取県立厚生病院
※7 鳥取生協病院

※2 札幌医科大学
※5 岡本小児科医院
※8 笠木小児科医院

※3 鳥取県立中央病院
※6 小田小児科医院
※9 岡空医院